

保護者の皆様

「あいさつおさんぽたい」について

新春の候、皆様におかれましては気持ちも新たに新年を迎えることと思います。

本校では昨年4月より、「うきあなネットワーク（学校コミュニティ協議会）」を設置し地域・家庭・学校が協力して「地域と共にある学校づくり」をめざして取り組んでいます。これまでの三者の「連携」をより発展させ、学校・地域の課題解決や子どもたちにつけさせたい力を、三者の様々な視点・考え方をもとに話し合い、子どもたちを育てていきたいと考えています。

これまでに、運動会での「おかげおどり」や全校お楽しみ会での「昔遊び体験」など、子どもたちは、地域の方から学び、ふれ合うことにより、地域の方に声をかける姿が多く見られるようになりました。そこで、子どもたちが、地域の方や保護者の皆様と、気軽に「あいさつ」を交わすことを目的にした「あいさつおさんぽたい」の取組を実施したいと考えています。この取組にご支援をいただき、子どもたちを地域で育て見守っていきたくと考えています。ぜひご協力いただきますようお願い申し上げます。詳しいことは下記のとおりです。

記

1. 方法

○買い物やペットの散歩等に通学路で会った子どもたちとあいさつを交わす。

2. 時間帯

○子どもたちの登下校中

3. その他

○当番制ではなく、あくまでも散歩等で外出され、子どもたちと出会った時に「あいさつ」を交わすことを目的にしています。

○外出される際に、配布しました「あいさつおさんぽたい」の缶バッジを服やカバン等につけてください。(缶バッジについては図1参照)

○近頃、子どもたちに声をかける不審者情報が市内の小中学校から届きます。子どもたちが顔見知りの人たちだけでなく、バッジを見ることで、安心して「あいさつ」ができる関係を目指しています。

○保護者の方や職員だけでなく、地域の方にも缶バッジをつけて、「あいさつおさんぽたい」に参加していただきたいと考えています。



図1 「あいさつおさんぽたい」缶バッジ→
(原寸大)

主催：うきあなネットワーク
大和高田市立浮孔小学校